

町会・自治会だより しかはま

Vol.
35

令和7年3月

- ベルクスの建設工事始まる……………1
- 住区センター祭……………2
- 野辺慎一さん「藍綬褒章」受章…2
- 町・自治会の輪に入りましょう…2
- 第28回すこやかネットワーク…3
- 新春の集い……………3
- 町会・自治会……………4・5
- 合同音楽会……………6
- プラスチックゴミ……………6
- やさしい日本語・防災……………7
- 公園散歩……………8
- 加賀中学校長あいさつ……………8
- 編集後記……………8

主催・発行／足立区鹿浜地区町会・自治会連絡協議会
編集／編集委員会
足立区鹿浜 6-8-1 鹿浜区民事務所内
TEL 03-3853-2301



ベルクスの建設工事が始まりました。



(株)サンベルクスホールディングスは、令和7年2月15日に鹿浜西小跡地に建設するベルクス(仮称)鹿西テラスの地鎮祭を執り行いました。鈴木社長や菊池専務取締役、横田鹿浜町自連会長、矢萩誘致委員会委員長(鹿浜島町会会長)、鹿浜区議、たがた区議ら近隣の関係者や工事関係者など約50人が参列し、工事の安全と無事完成を祈念しました。

新店舗の敷地面積は9,773.14平方メートルで、1階は駐車場、調剤・クリニックエリア、ふわふわドームのある交流広場、2階はスーパー、防災倉庫兼屋内避難所などで構成されます。2月に着工し、工期は約1年間で、2026年春に開設する予定です。

令和6年度 第28回 鹿浜地区町会・自治会連合運動会は開催中止となりました

去る令和6年11月3日(日・祝)に開催予定でした鹿浜地区連合運動会は、前日雨天のため準備ができないことからやむなく開催中止となりました。

開催に向けて、鹿浜町自連の18町会・自治会の皆様、鹿浜地区対の皆様、会場校の皿沼小学校の皆様、その他西新井消防団第八分団、西新井交通安全協会各支部の皆様などご協力いただきました方々に感謝申し上げます。

来年度こそは天候に恵まれ、無事に開催できることを願っております。

事務局

住区センター・いきいき館だより



▲加賀住区センター（加賀住区祭り・子どもたちのゲーム輪投げ）



▲鹿浜住区センター（鹿浜住区祭り・レクダンス）



▲押皿谷住区センター（クリスマス会・キャンドルサービス）



▲鹿浜いきいき館（いきいき館フェスタ・みこし）

野辺慎一さん「藍綬褒章」受章

当地域情報誌「しかはま」の編集長である野辺慎一さんが令和6年春の褒章受章者となり「藍綬褒章」を受章されました。

野辺さんは編集出版業、鹿浜古内町会長、保護司、作家そしてペンクラブ会員等多才で、多方面に活動されています。今回の褒章は多年にわたる保護司としての活動に対し授与されたものです。受章おめでとうございます。これからも元気でご活躍ください。

副編集長 矢萩敏隆



町・自治会の “輪”に 入りましょう

ミニインタビュー



谷在家町会
矢島 兼孝 会長

●町会員の加入数と加入割合は？

域内約2,200世帯のうち加入は約500世帯ですので、約22.8%の加入率となります。年会費は3,600円です。

●町会ではどんなイベントをやっていますか？

街をきれいにするクリーン作戦や健康運動に都市農業公園まで歩け歩け大会など実施。また、親睦旅行、親子ふれあい祭、ハロウィン、もちつき大会など大人も子どもも楽しめるイベントを開催しています。

●大地震や台風などの災害の備えはどうしていますか？

谷在家区民消防隊、西新井消防団第八分団、避難所役員へ協力要請し、11月頃には避難所である鹿浜第一小学校の防災訓練を谷在家団地自治会と合同で行っており、災害に備えています。

また、町会全域に防犯カメラを設置。安全、安心できる町づくりを行っています。

町会加入、お誘い合わせの上、よろしく願いいたします。



▲発表した児童・生徒たち

今年度の「鹿浜すこやかネットワーク」は、『ありがとうの花を咲かせよう～見つけよう・伝えよう～』をテーマとして、令和6年9月28日、鹿浜第一小学校体育館にて開催し、各校を代表する小学生4名、中学生3名（計7名）から、ありがとうの持つ力や、いつも助けてくれる両親や尊敬する方々への感謝の気持ちなどが発表されました。

鹿浜すこやかネットワークの目的は、児童生徒たちが自分の考えを整理して発表することにより、表現力

やコミュニケーション能力を向上させ、自己肯定感や自信を育むことであり、鹿浜地区の誇れる大変有意義な事業であると思っております。

今28回目を迎えるこの事業も、長年、地域の皆様の支えがあったからこそと深く感謝いたしております。これからも、地域の皆様には、鹿浜地区の児童生徒たちを温かく見守り、この事業への末長いご支援をお願い申し上げます。

足立区青少年委員会 第12ブロック長 原田勉



▲いきいき館にて大勢が参加

鹿浜地区 町自連・地区対

新春の集い

恒例の「新春の集い」が本年も1月20日（月）に鹿浜いきいき館にて催され、多数の参加者でにぎわい盛会となりました。

その日夕暮れ時の夜空の色は少し雲が多いも晴間も見え。話はさて置き、会はいつもの通り区歌斉唱、お歴々の挨拶、そして乾杯で宴は「ヨーイドン」。料理も様変わりし、見た目良く味良く結構なお手前でした。各テーブルも乾杯ごっこで盛り上がっていた様子です。

宴もたけなわの頃、「ア、雨ダ」の一言で大騒ぎ。中締めもそこそこに、傘を借りる人、持参の傘の人、またタクシーを呼ぶ人達は余裕のヨッチャン。様々な引き際でした。濡れた人達は風邪など引かないかなと思案しつつお酒で気持ち良く夢の中――。

ともあれ、無事新年会はお披露宴となりました。

編集委員 柴田悦男

18の 町会・自治会 だより




おし べ
押 部



ひ が し
東



ふる うち
古 内



こうじ や
杭 屋



しま
島



さら めま
皿 沼



か が
加 賀



やざいけ
谷在家



つばき
椿



合同音楽会

感動を与える貴重な体験

令和6年12月1日(日)、鹿浜菜の花中学校で足立区青少年対策鹿浜地区委員会主催による「鹿浜地区小学校・中学校合同音楽会」が開催されました。

大勢の観客が見守る中、本番に向け練習を重ねた成果をいかに発揮され、改めて音楽やダンスの奥深さや美しさ、力強さを思い起こさせてくれた素晴らしい音楽会でした。

日々の練習では体調がすぐれない、気分が乗らない時もあったことと思いますが、当日は最高のパフォーマンスを披露し、観客から惜しみない拍手が送られていました。

音楽やダンスを通じて観客に感動を与えることはなかなかできない貴重な体験です。出演された皆さんには音楽やダンスを通じて更なる地域の発展に寄与されることを期待しています。

青少年対策鹿浜地区委員会副会長 矢萩昭文



▲鹿浜菜の花中 吹奏楽部



▲鹿浜五色桜小児童のピアノ演奏



▲鹿浜第一小のダンス

令和8年4月1日から足立区全域で プラスチックの分別回収が始まります

同先 足立清掃事務所
03-3853-2141

★ 現在、モデル地域(千住・新田・宮城・小台)で実施中のプラスチックの分別回収を区内全域で開始します

なぜ必要? プラスチックの分別・リサイクル

いま世界で起こっている問題

処分しきれないプラスチックの海への投棄・流出

プラスチックを含むごみ焼却によるCO2排出

海の生物が飲み込んでしまい、生存の危機に

地球温暖化による異常気象(猛暑など)

プラスチックをごみとして棄てたり、焼却したりせずリサイクルすることで、地球環境を守るときです!

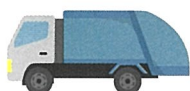
なにが変わる? プラスチックの分別回収が始まると

足立区では燃やすごみの日が週3回ですが…

燃やすごみ(紙ごみ・生ごみ等)の収集回数を3回→2回に減らします。

毎日の収集・回収量を平準化し、効率化するために、各種ごみ・資源の曜日を大きく入れ替えます

ごみ・資源の曜日が大きく変わるため、区民の皆様にご負担をお掛けしますが、ごみ減量を進めCO2の排出を減らすため、ご理解・ご協力をお願い申し上げます!



※ プラスチックの回収は週1回です

やさしい日本語 防災特集



地震!

あなたは どうしますか?



あなたは 今まで
地震を 経験したことがありますか?
日本は 地震の 多い 国です。



震度(揺れる 強さ)



震度7	立っていることができません。
震度6強	家や建物が倒れることがあります。
震度6弱	立っていることが難しいです。
震度5強	物につかまらないと歩くことが難しいです。
震度5弱	物につかまりたいと感じます。
震度1~4	歩いているほとんどの人が揺れを感じます

地震を感じたら すること

家や建物の中にいるとき

- ◆ テーブルの下に入ります。
- ◆ 枕や雑誌などで頭を守ります。
- ◆ 急いで建物の外に出ないでください。
- ◆ 日本では建物の中の方が安全なことが多いです。



外にいますとき

- ◆ 物が落ちてきます。
- ◆ かばんで頭を守ります。
- ◆ ブロック塀・ガラス・看板の近くは危ないです。離れます。



避難所(逃げる ところ)の紹介

あなたの国では、地震や台風・大雨のときにどこに逃げますか? 日本では、地震で自分の家が壊れて生活ができなくなった時や、大雨で家の中に水が入ってくる危険がある時に、避難所に逃げます。学校の体育館や公民館が避難所になることが多いです。

しかはま ちく 鹿浜地区の 避難所

● 血沼小学校
(血沼 1-19-1)

● 鹿浜第一小学校
(谷在家 2-24-1)

● 鹿浜五色桜小学校
(鹿浜 4-20-22)

● 鹿浜未来小学校
(鹿浜 5-18-1)

● 加賀中学校
(加賀 2-25-22)

● 鹿浜菜の花中学校
(江北 7-17-11)



あだち
防災マップ
二次元コード





『光の祭典』 元渕江公園

竹ノ塚駅から、元渕江公園までの1.2キロ余。駅前広場から大通りまでの街路樹のライトアップ、公園の大きな自然木を生かしたイルミネーションは見事なものでした。

感動!! 心穏やかで晴れやかなひと時でした。

(令和6年11月30日～12月25日まで実施)

編集委員 江川せつ子



▲元渕江公園・光の祭典のライトアップ

「誰もが輝き、笑顔と優しさにあふれる学校」を目指して

加賀中学校 校長 難波浩明

令和6年4月に、第11代校長として着任しました難波浩明です。どうぞよろしくお願いいたします。教員生活39年間のうち、区内の第六中で7年間、他区の中学校で11年間、都教委、北区教委で10年間勤務し、校長としては、竹の塚小、第十四中、第四中、そして、本校と11年目となりました。

本校は、各学年2クラスのアットホームな学校で、教職員や生徒同士のつながりが深い学校です。また、保小中との連携も充実しており、授業研究のみならず、保育園や小学校におけるボランティア活動や地域

の美化活動なども盛んに行われています。

運動会では、3年生の皆さんが中心となって、縦割り班で、練習から本番まで、主体的にダンスの活動に取り組んでいます。また、本校の特色となっている生徒会特別授業では、生徒会役員の皆さんが中心となって、学年を越えてグループをつくり、自ら決めたテーマで、話し合い活動を行っています。

今後も家庭や地域との連携を図りながら、チーム加賀中として、学校教育の充実に努めてまいります。



▲難波校長



▲加賀中学校の校舎

編集後記

▶「四寒三温」

今年の冬は変だな。数年前から何か変だなと、素人的には感じていたが、今冬は北国では大雪に続く大雪、東京は寒いばかりで、雨はチットモ降らない。何か変だな。でも春は必ずやってくる。ほら昭和の歌に「春（本当は「朝」）は何処から来るかしら、あの山越えて丘越えて希望の国から来るかしら……」等と賛え歌を口遊んで待つしかないのかな？

(編集委員 柴田悦男)

▶「梅見をしよう」「でも、都市農業公園の梅は少ないわよね」「たまには電車で花見を」というわけで、小石川後樂園に梅を見に行きました。黄門様で知られる水戸光圀みづとが作った庭園です。梅林は、紅梅はみごろでしたが白梅には少し早めで残念。園内は冬でも緑豊かで、季節になれば枝垂桜しだれ・藤はなしょうぶなど見事だろうと思わ

れました。稲田には「農民の苦勞を学ばせるためにつくった」の看板。国の文化財に指定されている庭園は、歴史にあふれ山路もあり散策して楽しいです。富士見台と名のついた東屋からは、歴史とともに立派に育った大木と高層ビルしか見えません。「造ったとき(およそ400年前)は富士山も見えていたのじゃないか」と、思いを馳せました。

入口で「9庭園共通年間パスポート」なるものがあり、市内には浜離宮・旧芝離宮・旧岩崎邸・六義園・向島百花園・清澄庭園・旧古河庭園・殿ヶ谷戸庭園と小石川後樂園が都立9庭園であることも初めて知りました。今度はどの庭園にいきましょうか？

(編集委員 豊岡多恵子)

編集長 野辺愼一

副編集長 矢萩敏隆

委員 江川せつ子、坂井孝夫、豊岡多恵子、
新井一恵、柴田悦男、五十嵐秀憲、渡邊晃

事務局 鹿浜区民事務所地域担当係長 成島哲雄